



未来を「つくる」 地域を「まもる」

建設業の世界でICTの活用と働き方改革がすすんでいます。
多くの経験値が必要なことや、ともすれば危険を伴う場面も、
ICTのサポートにより作業が平準化・効率化され、
経験の浅い若者にも女性にもこなせるようになってきました。
働き方改革により、ものづくりの面白さややりがいを実感しながら、
キャリア形成を図ることのできる環境が整いつつあります。
建設業は、今、ICT能力や新しい発想を活かせる魅力ある産業へと
ダイナミックに生まれ変わっているのです。

美しい自然や景観をまもり、人々と地域の未来をこの手でつくる。
自分のつくったものが地域の暮らしを快適にする。
その喜びの上に自らの未来を重ねながら、
たまには泥んこにもなるけれど、いつも輝いて働いている。
彼らは、スーパー・クール・プロフェッショナル。

超かっこいい仕事なんだってさ

Super Cool Professional

現場が教えてくれた仕事の喜び

製造業の工場での仕事に飽き足らず飛び込んだ世界。教わりながら、学びながら、経験を重ねた。自然を相手に、人のための何かをつくり、何かがカタチになることに、素直に感動した。初めて味わう充実感だった。

もちろん大変なこともある。力仕事も、雨に打たれながらの作業もある。災害復旧は夜通しだ。けれど、できあがったときの喜びがあるから、どんな仕事も苦勞じゃない。ひとつとして同じ現場はないから毎日が面白い。

「使命感」か、「使命感」か

「使命感」なんて言葉、ウソくさいと思ってた。けれど、仲間とともにひたすら道を開く災害時の道路啓開現場では、僕らを突き動かすのはマジ使命感だった。

ICT化がすすみソフトも進化し、現場で働く女性も増えてきた。人の技術と経験に、最先端の技術が組み合わさって、この仕事はどんどんクールになる。

難しい図面も頭の中で瞬時に3Dで描ける、そんなプロフェッショナルになりたい。どんな現場でも、かっこいい仕事人でありたい。僕は、山や川や大地が相手のこの仕事、めっちゃくちゃ好きだ。

現場監督 / 入社9年目 / 平田氏

志願して、女性現場監督第1号

ダム現場の地質調査と地すべり対策調査を任されたときのこと。人の命に直結する私の調査と計画が、どんなふうにかたちになるのか見届けたいと思った。その気持ちが私を現場に駆り立てた。自ら希望して、会社初の女性現場監督になった。

建設業の世界が大きく変わりゆく中で、まわりの視線はあたたかかった。女性だからと足手まとい扱いを受けたこともないし、困ったことは一度もない。むしろ、現場では女性としての視点が活かされた。安全で誰もが働きやすいように、私の気付きで現場が変わる。他の現場への波及や、自分の現場の評価につながるのも嬉しい。

この仕事、ずっと生続けていく

ICT化がすすみ、女性でも難なくできることが増えている。もちろんからだ小さくたって大丈夫。だから臆することなく、もっと多くの女性にこの世界の扉をたたくて欲しい。橋や道路、護岸、構造物ができあがっていく。そのダイナミズムに立ち会える感激。国土づくりの一翼を担う誇り。創意工夫が生きて楽しさ。この仕事を選んでよかったし、一生続けたい。優しくて視野の広い監督めざして、頑張るね。

現場代理人 / 入社3年目 / 西村氏

BUILD & PROTECT あなたの街をつくる・まもる

一般社団法人 徳島県建設業協会

770-0931 徳島市富田浜2-10 tel.088-622-3113 <https://www.tokuken.or.jp>



建設業協会
PR動画撮影中